

Wincomm デジタルサイネージ用途向けの高性能モデル

Engine Box : WPE-796

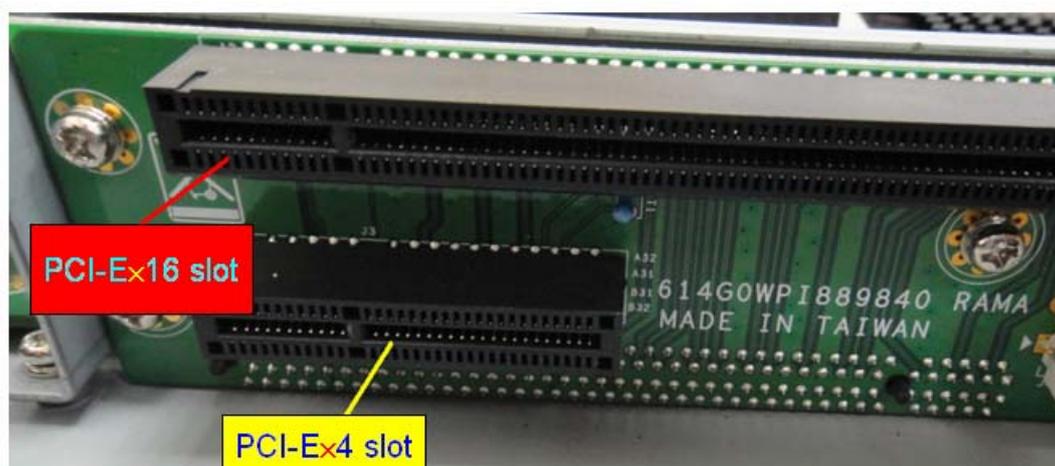
PCI-E Slot x 2 と Intel Core i CPU 及び Q67 チップセットの

搭載で高い演算能力の実現と応用範囲も拡大

デジタルサイネージ市場で WPE-793 の利用が広がる中、Wincomm では新製品の WPE-796 をリリース致しましたが、従来機種と比較して筐体サイズが若干小さくなり、従来の PCI-E × 16 slot に加え、PCI-E × 4 slot も搭載しております。高速処理が求められるデジタルサイネージ市場に適合した高速処理の Intel Core i CPU も搭載されております



図： WPE-796 PCI-E × 16 slot と PCI-E × 4 slot



デジタルサイネージの設置環境も考慮し、WPE-796 では米国電子工業協会 (EIA) のラックに適合した「1U」サイズを実現しておりますので、他のサーバー機器用のラ

ックと同一のラックに設置することが可能となります。

図： WPE-796(新製品)とWPE-793(従来製品)のサイズ比較



図： WPE-796 は WPE-793 と比較して幅 49mm、奥行き 21mm を縮小

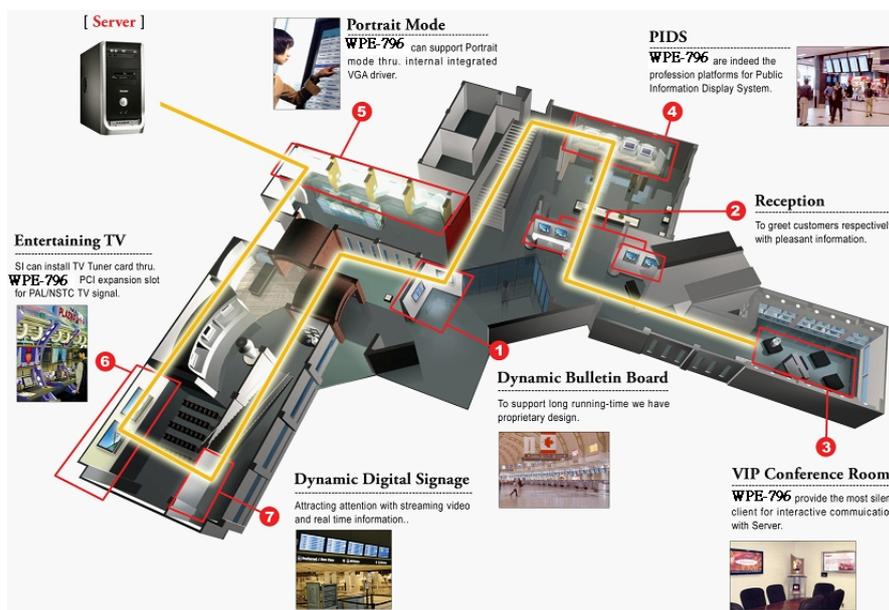


ハードウェア設計面では、WPE-796 は Intel Core i3 / i5 / i7 CPU を搭載できることで、更に高速処理となり、動作温度は 0~40°C を実現し、24 時間、365 日の運用にも耐えられる設計となっております。Wincomm では独特の熱処理設計を採用していることで、CPU や North Bridge 及び South Bridge の温度上昇を抑えることができ、365 日の長時間ノンストップ運用を実現しております。加えて WPE-796 の別の大き

な特徴は、低ノイズ(騒音)設計であり、25℃の動作環境化下では37dB以下の騒音を実現しております。

現在、デジタルサイネージはホテル業、観光業、空港サービス、銀行、病院などの関連業界などで室内及び室外の広告として幅広く利用されておりますが、デジタルサイネージ・サービスを実現する上では、パソコンの安定性と信頼性は全体の制御において重要な鍵となります。WPE-796は堅牢で高信頼性を実現しておりますので、比較的劣悪な環境でも安定的な動作を実現でき、年中無休の最新映像・広告を配信することが可能となります。

図： WPE-796 応用例



WPE-796は既に製品リリースしております。

お問い合わせに関しましては、Wincomm本社の営業窓口(電子メール: sales_support@wincomm.com.tw、ホームページ: <http://www.wincomm.com.tw/>)またはWincommジャパン(電子メール: sales@wincomm.jp)までお気軽にお問い合わせください。

